

令和2年度ふるさと納税寄附状況

目的	件数	金額（円）
(1) 豊かな自然環境を守る	741	182,175,000
(2) 地域の安全を守る	80	14,500,000
(3) 未来を担う子供たちを応援する	407	80,975,000
(4) 歴史および文化を保存するため	101	23,825,000
(5) 地域づくりのための事業	164	16,605,000
(6) スポーツの振興のため	24	4,380,000
(7) 指定しない	1,082	253,377,000
(8) コロナ対策（GCF）	11	234,000
合計	2,610	576,071,000

令和元年度のご寄附は令和2年度事業に以下のとおり活用しました。

(1) 資源ごみ処理事業

集積された資源ごみを分別し、資源化を行いました。具体的には伊豆市清掃センターで実施されている資源ごみの分別、解体作業に関係した委託事業にふるさと納税を活用しました。

(2) 消防施設管理事業

消防用施設の整備及び更新等により地域の消防力強化・充実を図る目的で、市内消火栓の新設及び改修工事（防火水槽改修、防火水路ゲート設置他）等にふるさと納税を活用しました。

(3) 外国語指導助手事業

児童生徒の国際理解教育の推進の目的で、外国語指導助手（ALT）による外国語の教室及び授業の実施により英会話等の実践力の向上及び国際感覚を身に着ける機会の創出を行いました。また、外国人指導助手の身振り手振りやリアクション等は教職員にとっても学びの多いものとなりました。

(4) 観光施設整備事業

伊豆市の主要産業である観光業の興隆を目的として、市内観光施設の整備を進めています。令和2年度においては、令和4年に大河ドラマとして放映される「鎌倉殿の13人」にちなんだ源範頼の墓所園地の改修工事を行いました。



改修した源範頼墓所園地

(5) 地域づくり推進事業

地域の特性を活かした住民主体の活動及び地域の活性化を目的として、地域の交流拠点の設置や各地区の団体等の要望に対し、補助金や交付金による支援を行いました。

(6) 社会体育振興事業

各種スポーツ活動の推進により、市民が生涯にわたり健康で生き生きとした生活を送ることを目的とし、スポーツ協会やスポーツ少年団への支援をはじめ、静岡県市町対抗駅伝競走大会への出場支援や運営支援を行いました。

(7) 新型コロナウイルス対策事業

GCF（ガバメント型クラウドファンディング）を行い、全国から伊豆市のコロナ対策に対して支援を仰ぎ、234,000円の寄附を受けました。この経費は市役所等の庁舎で実施した感染防止対策の衝立の設置や災害時の避難所に常備するマスク等の備品購入費の財源としました。